



2020年11月4日

各 位

会 社 名 株式会社 K H C
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 喜夫
 (コード番号：1451 東証第二部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 青木 渉
 (TEL. 078-929-8315)

通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、2020年8月5日に公表いたしました「2021年3月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)」にて引き続き未定としておりました2021年3月期の通期連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	10,800	400	337	216	54.90
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	11,805	670	623	418	106.67

(2) 業績予想の理由

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業活動への影響が不透明であり、業績予想を合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、当第2四半期連結累計期間における業績を踏まえ、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定いたしましたので公表いたします。

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規受注活動が大きく制約を受けたほか、着工遅延も発生するなど、厳しい経営環境下での事業活動となりましたが、当第2四半期以降の顧客の反応は上向いており、足元の受注の状況に回復の兆しも見られております。

2021年3月期における今後の経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せず、依然先行き不透明な状況が続くものと予想されますが、引き続き新規受注の積み上げに注力するとともに、注文住宅における工事のサイクル短縮及び分譲住宅の販売強化による売上高の確保に努めてまいります。また、利益面につきましては、分譲住宅の販売強化による売上総利益率の低下が見込まれる一方、経費節減による販売費及び一般管理費の削減を想定し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ上記のとおり予想しております。

なお、上記業績予想は国内外の景気動向に加え、新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲等の外的要因により大きく変動する可能性があり、今後、当社の業績について開示すべき重要な事象が生じた場合は速やかに公表いたします。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想	—	10.00	—	15.00	25.00
当期実績	—				
前期実績 (2020年3月期)	—	20.00	—	24.00	44.00

(2) 配当予想の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な課題の一つとして考えており、業績に対応した配当を行うこと及び中長期的な視点から安定的に配当を継続することを基本とし、業績に応じた配当を検討する上での基準につきましては連結配当性向30%以上を目安とすることとしております。

2021年3月期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、上記方針及び業績予想等を総合的に勘案し、中間配当金として1株当たり10円、期末配当金として1株当たり15円とし、年間配当金25円とすることといたしました。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上